

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	第5回西脇市総合計画審議会
開催日時	平成30年7月2日（月） 午後7時から9時まで
開催場所	西脇市民会館 中ホール
出席委員の 氏名又は人数	16名
欠席委員の 氏名又は人数	2名
出席職員の職・ 氏名又は人数	事務局4名
公開・非公開 の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	4名
議題又は 協議事項	1 西脇市総合計画・基本構想（案）について 2 将来像について 3 西脇市総合計画・基本計画の検討について 4 その他
会議の記録（概要）	
発言者	
事務局	<開会> 資料確認
会長	<あいさつ> 本日の審議会では、基本構想（案）について事務局から説明をいただく。基本構想の中の「将来像」については、別途部会を開催し、検討していただいた。今後のまちづくりの基本となるものであり、議会の承認をいただくものでもある。活発な議論をお願いしたい。
事務局	<西脇市総合計画・基本構想（案）について> 資料に基づき事務局から説明

会 長	<p>基本構想（案）について説明いただいた。この案は、これまでの審議会で出された意見や、様々な市民参加の取組を踏まえて作成されている。</p> <p>なお、この会議の終了後に思いついた意見や質問があれば、お手元に配布している「御意見・御質問シート」に記入いただき、事務局まで提出いただきたい。</p>
委 員	<p>43ページの将来人口の年齢別比率グラフについて、「類似団体」とはどこを指すのか。</p>
事務局	<p>人口や産業構造によって国が自治体を分類したものである。西脇市の類似団体は平成27年時点で 174団体あり、県内では洲本市、篠山市、養父市、朝来市、淡路市、加東市が類似団体となっている。</p>
副会長	<p>40ページの第2節「分野別計画との関係」と第3節「地区まちづくり計画との関係」について、もう少し詳しく記載したほうがよいと思うが、文章の量としてはこのくらいが適当なのか。</p>
委 員	<p>分野別計画については、個別の施策にぶら下がる形で基本計画に位置付けることになるので、現行の文章の量や表現が適当ではないかと考える。</p> <p>地区まちづくり計画との関係については、前回の基本構想では項目としての位置付けがなかった。しかし、今後のまちづくりにおいてさらに重要性を増す内容であることから、ひとつの節として記載した。このような記載の仕方をする事自体が地区まちづくり計画を重視・強調することにつながると考えている。</p>
会 長	<p>基本構想には、目指すべき姿・やるべきことが書かれており、表現が少し抽象的なところがあるため、意見を出しにくいかもしれない。</p> <p>総括的には、次世代、子育て・教育、安全・安心などのテーマが強調されているように感じる。もちろん活性化を疎かにするということではないだろうが、よりよい生活の場づくりが強く打ち出されていることが特徴のひとつだと思う。</p> <p>こうしたまちづくりを進めるには、財政面の制約がある</p>

	<p>中、効果的な行政経営によってどのような施策に取り組むかが課題となる。だが、実際に事業の「選択と集中」を実施するのは難しい。</p>
委員	<p>国においては、生産年齢人口を15～64歳としているが、現実として中学校を卒業してすぐに就職するというケースは少ない。一方で、企業では65歳を定年とするのが一般的となってきた。そのような状況を考えると、生産年齢人口を15～64歳とするのは正しいのか。70歳以上で働く人も増えており、もっと上の年齢までを生産年齢人口と考えてもよいのではないか。</p>
事務局	<p>御指摘はもっともかと思うが、類似団体との比較や過去の比較を行うといった目的もあり、データは国の定義に合わせて作成している。個別の施策になると、対象となる年齢層を別途設定する必要があるかもしれない。</p>
委員	<p>データだけに頼るのではなく、場合によっては俯瞰的な見方も必要ではないか。取組の視野が狭くならないよう、どこかで異なる視点が必要になるかもしれない。</p>
会長	<p>15～64歳という区分で見ると、このような傾向になるというデータとして示されている。個別の施策になると、より柔軟に考えていくことになるだろう。</p> <p>基本構想（案）は本日の検討を踏まえて、次回で一応の決定としたい。従って、委員の皆さんにはあらためて査読いただき、意見があれば「御意見・御質問シート」の提出をお願いしたい。それらの意見を踏まえて、次回、さらに完成に近いものを事務局に提示してもらうこととする。</p>
事務局	<p>積極的な意見をお願いする。次回はそれらの意見を踏まえて修正案を提示する。</p>
会長	<p>21ページの「まちづくりの推進状況」は、現行の総合計画における主な取組を示しているが、取組の成果として捉えているものはあるのか。成果を指標化するのは難しいのかもしれないが、考え方をお聞きしたい。</p>
事務局	<p>第5章では、現行の総合計画に基づいて取り組んだ事業</p>

	<p>を提示している。それらの取組の成果として、24ページの「まちづくり指標の状況」において指標の推移を提示している。</p>
事務局	<p>&lt;将来像について&gt; 資料に基づき事務局から説明</p>
副会長	<p>将来像検討部会では、部会長を務めさせていただき、7名の部会員で将来像を検討した。前回の審議会では、現行の総合計画の将来像を継承しても良いのではないかとの意見もあったが、新たな総合計画の策定に合わせて将来像を新たに定めるべきであるという方向性が示されたため、部会において将来像を検討させていただいたという経緯がある。</p> <p>部会においては、「将来、西脇市で大切にしたいこと」についてキーワードを出し合い、それらのキーワードについてさらに議論を深めた。それらの議論の中で、二案がまとめられ、今回の審議会でお示しすることとなった。それぞれの案については、部会員から紹介いただく。</p>
委員	<p>部会に参加し、部会員とたくさん意見交換できたことはとても勉強になった。部会では、最初に12年後のまちの姿を考え、出されたキーワードをグループワークでとりまとめていった。</p> <p>紹介するA案は、多くの部会員が良いと思ったキーワードを中心に構成している。「将来像に込めた思い」には、部会員と交わした多くの議論の内容をとりまとめた。</p> <p>(説明文を音読)</p>
委員	<p>キャッチフレーズとして、あまり長すぎるのも良くないし、短すぎると意図が伝わらない。「未来」「輝く」「心がかよう」「自然豊か」という4つのフレーズで将来像を表現することを考え、とりまとめたのがB案である。</p> <p>(説明文を音読)</p>
会長	<p>部会員各位の熱心な議論に感謝する。</p> <p>それぞれの案に対して質問等があれば願います。両案ともかなり練られたものだが、どちらかを選ばなければいけない。これが基本構想の「将来像」に位置付けられる。</p>

委員	資料には他にも部会で出された案が掲載されているが、AかBのいずれかから選ぶのか。
会長	選び方は様々だと思うが、部会から提案された二案のどちらかを選んでほしい。
委員	両案ともやさしい印象の言葉であるが、活力が感じられない。パワーがあふれ、未来に羽ばたくような言葉がほしい。
事務局	部会でも御指摘のような議論があったが、力、活力、パワーといった方向性は、両案とも前向きなメッセージとして「未来」という言葉を採用することで、未来に向かって発展を目指すという要素を盛り込んでいる。
委員	両案とも、現行の総合計画のようなサブタイトルをつけることについては、どう考えているのか。
事務局	サブタイトルについても部会で議論されたが、今回の二案についてはサブタイトルがなくても、「将来像に込めた思い」とセットにすることで、市民に十分理解いただけるのではないかと考えている。
会長	では、これまでの議論を踏まえて、各委員による投票で決めていただきたいが、よろしいか。
	(異議なし)
委員	両案とも、部会で考えに考えて決めたものであり、どちらに決まったとしても、それぞれの要素は計画全体に盛り込んでほしい。
会長	事務局としても、両案とも基本構想の主旨に沿ったものであると考えており、御指摘の方向で進められるだろう。
事務局	基本構想においても、両案の主旨は諸所に盛り込まれていると考えている。なお、「将来像に込めた思い」については、今後ブラッシュアップをしていく可能性があること

<p>会 長</p>	<p>を御理解いただきたい。  また、両案とも、現行の総合計画の将来像との整合性もとれていると考えている。</p> <p>(委員による投票)</p> <p>それでは投票結果を御報告する。A案12票、B案4票である。従って、将来像はA案をもって基本構想に位置付けることとする。</p> <p>両案ともよく検討いただき、思いが込められている。それぞれの案に込められた意図は計画に生かし、将来像の表現としてはA案を採用する。A案は「織りなす」など、西脇というまちをイメージさせる言葉が強調されているところが良いと思う。</p> <p>&lt;西脇市総合計画・基本計画の検討について&gt;  資料に基づき事務局から説明</p> <p>会 長</p> <p>次回以降の審議会で基本構想を固めるとともに、基本計画について事務局から報告していただき、議論していきたい。</p> <p>本日の議論は以上で終了する。</p> <p>事務局</p> <p>&lt;その他 次回日程等について&gt;  次回の審議会は7月末から8月上旬に開催したいと考えている。</p> <p>次回の審議会では、今回の議論を踏まえた基本構想(修正案)を提示するので、御意見・御提案があれば、7月10日までに事務局に伝えてほしい。</p> <p>&lt;閉会&gt;</p>
<p>問合せ先</p>	<p>西脇市都市経営部次世代創生課  TEL 0795-22-3111 / FAX 0795-22-1014</p>